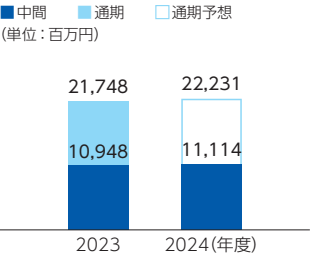
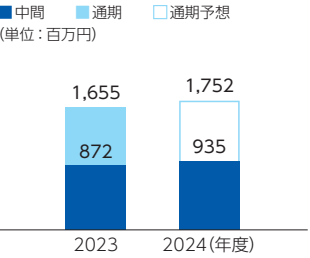


決算ハイライト

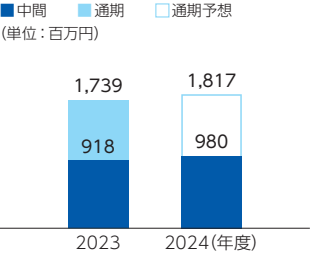
売上高
11,114 百万円



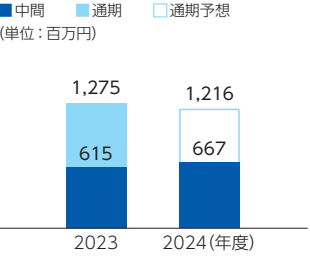
営業利益
935 百万円



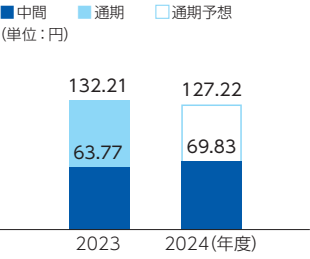
経常利益
980 百万円



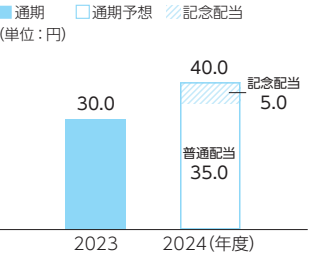
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益
667 百万円



1株当たり中間(当期)純利益
69.83 円



1株当たり配当金
40.00 円



(注)2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株
発行済株式の総数 10,800,000株
株主数 3,511名
大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)	
安 藤 文 男	1,521	15.91	現 当社代表取締役社長
アイエックス・ナレッジ株式会社 I K I 持株会	787	8.23	
光 通 信 株 式 会 社	626	6.55	
ヨ シ ダ ト モ ヒ ロ	323	3.39	
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	214	2.24	
株 式 会 社 千 葉 興 業 銀 行	203	2.12	
NOMURA PB NOMINEES LIMITED (NOMINEES MARGIN CASH PR)	202	2.12	
有 限 公 司 エ ム ・ ビ ・ エ ス	200	2.09	
三井倉庫ホールディングス株式会社	200	2.09	
岡 三 証 券 株 式 会 社	99	1.04	

(注) 1.当社は、自己株式1,235,856株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月に開催
同総会議決権行使株主確定日 3月31日
期末配当金受領日 3月31日
株主確定日 9月30日 (中間配当を行う場合)
中間配当金受領日 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定いたします。
株主確定日
その他の基準日
公告掲載URL 当社ホームページ
https://www.ikic.co.jp/
に掲載いたします。(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

単 元 株 式 数 100株
株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 東京都府中市日鋼町1番地1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場

アイエックス・ナレッジ株式会社
〒108-0022 東京都港区海岸 3-22-23
TEL.03-6400-7000 (代表) FAX.03-6400-7900



アイエックス・ナレッジ株式会社

REPORT

第47期 中間期
2024年4月1日～2024年9月30日

株主通信



最新ニュースや決算情報等は
当社ホームページの「IR情報」
をご覧ください。



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
2024年10月1日、アイエックス・ナレジ株式会社は誕生25周年を迎えました。この節目の年に、当社グループはグループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ（Connecting people one world）」を制定いたしました。このグループパーパスの下、「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を3本柱とした中期経営方針に企業価値向上に資する人的資本などの非財務の視点を加えた財務・非財務統合のサステナビリティ経営を推進、グループ丸となってケイパビリティの拡大に取り組んでおります。

このたび、2024年度中間期（2024年4月1日～2024年9月30日）の決算を終了いたしました。ここに業績・トピックスなどをご説明する「株主通信」をお届けいたします。本誌を通じて当社グループに対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

- <2024年度 中間期トピックス>
- 4月

- 組織再編
→事業・営業の各部門の組織変更
 - 「グループパーパス」を制定
 - 新入社員89名入社
 - 大手ベンダー様1社からパートナー認定
- 5月

- 「マルチステークホルダー方針」を策定
 - 大手ベンダー様1社からパートナー認定
 - 情報システム会社様1社から表彰
- 8月

- 取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分
- 9月

- 社会貢献活動「ロボット＆プログラム体験教室」開催（上期2回開催）

■ 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当中間期 (2024年度 中間期累計)	前中間期 (2023年度 中間期累計)
売上高	11,114	10,948
売上総利益	2,290	2,236
営業利益	935	872
経常利益	980	918
税金等調整前中間純利益	980	918
親会社株主に帰属する中間純利益	667	615

（注）2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

■ 連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

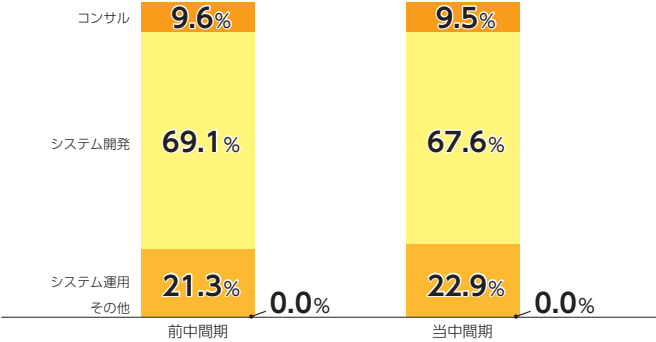
科 目	当中間期末 (2024年度 中間期会計)	前期末 (2023年度)
資産の部		
流動資産	9,897	9,510
固定資産	4,155	4,141
資産合計	14,053	13,652
負債の部		
流動負債	3,227	3,135
固定負債	1,581	1,703
負債合計	4,809	4,839
純資産の部		
株主資本	8,142	7,760
その他の包括利益累計額	1,100	1,052
純資産合計	9,243	8,813
負債・純資産合計	14,053	13,652

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

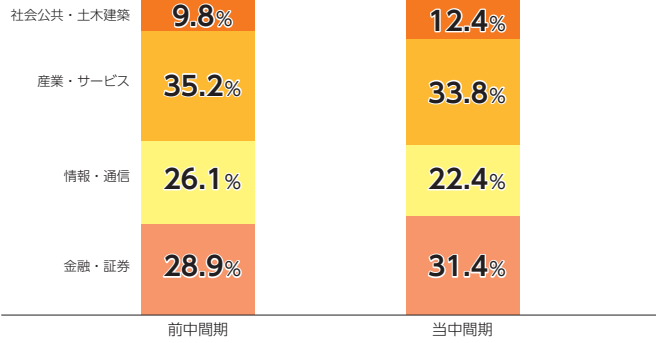
（単位：百万円）

科 目	当中間期 (2024年度 中間期累計)	前中間期 (2023年度 中間期累計)
営業活動によるキャッシュ・フロー	639	556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△315	△317
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,089	5,332

■ 品目別売上高比率



■ エンドユーザー業種別売上高比率



ポイント解説

■ 連結損益計算書

売上高は大手ベンダー経由のシステム開発案件、基盤・環境構築案件が堅調に推移し、11,114百万円となりました。利益面は、不採算案件による損失の計上があったものの、売上高の増加に加え、継続的な販売費及び一般管理費抑制に取り組んだ結果、営業利益935百万円、経常利益980百万円、親会社株主に帰属する中間純利益667百万円をそれぞれ計上しました。

■ 連結貸借対照表

前期末に比べ、資産については、「現金及び預金」、「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加による増加、負債については、「未払金」、「未払法人税等」、「その他」に含まれる「預り金」の減少により減少し、自己資本比率は、64.6%から65.8%となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動で得た資金を、投資活動（有価証券の取得）、財務活動（配当金の支払、長期借入金の返済）で支出した結果、現預金残高は6,089百万円となりました。